

議会だより

げんせい

2022

Vol.113

1月21日

1月臨時議会

3月4日～10日

3月定例会

2-3

8年度補正予算(専決)・条例の改正

7

第1回臨時議会

4

8年度補正予算

5-6

4年度当初予算

編集 高知県芸西村議会広報編集委員会
発行 議長 池田 廣
印刷 ㈱高知新聞総合印刷

和食安心上方から望む芸西村

消防団員条例 などを改正

令和4年

3月定例会

令和4年3月定例会は、3月4日から10日までの会期で開かれ、令和4年度当初予算、令和3年度補正予算など村長提出24議案と議員提出2議案を審議・採決した。

また、一般質問には5氏が登壇し、村政全般についてたまたした。その概要は以下のとおり。

令和3年度 補正 予算

一般会計 (専決第3号)

感染症対策品や備品購入費など489万円の増額。コロナ対策事業者支援補助金など489万円の減額。
事業費の内訳を変更したものを。

【全員賛成で承認】

条例

一般職給与 条例の改正

人事院勧告に従い、職員の期末手当の割合を0・15カ月分減額するもの。

【全員賛成で可決】

議員の期末手当・ 村長等の給与 条例の改正

一般職員の給与改正に準じ、期末手当の割合を減額するもの。

【全員賛成で可決】

会計年度任用職 の給与・費用 弁償条例の改正

一般職員の給与改正に準じ、期末手当の割合を減額するもの。

【全員賛成で可決】

消防団員 条例の改正

消防庁通知により、団員出勤報酬の創設や年額報酬及び出勤報酬基準の策定。
また、報酬などの団員個人へ直接支給の徹底、消防団運営費の適切な計上など、団員の処遇改善を図るもの。

質疑

問
仙頭議員

今回の条例改正による問題点やデメリットを想定しているかを聞く。

答
都築総務課長

これまで火災や訓練の際に支給されていた出勤旅費を出勤報酬として定義する。

1回当たりの出勤手当であったものを4時間未満、4時間以上8時間未満、8時間以上と報酬額を変えることで、活動実態に応じた手当を支給することとした。

【全員賛成で可決】

職員の育児休業等に関する条例の改正

法の改正に伴い、妊娠・出産・育児などと仕事の両立支援のために講じる措置のうち、非常勤職員の育児休業・介護休暇などの取得要件の緩和などの措置を行うもの。

【全員賛成で可決】

国保税条例の改正

法の改正に伴い、未就学児の均等割保険税を5割削減するもの。

【全員賛成で可決】

村営住宅設置条例の改正

更新のために建設していた北芝団地の完成

に伴い、新たに建築された北芝団地を追加し、その他文言の修正などを行うもの。

【全員賛成で可決】

芸西村議会会議規則の改正

全国町村議会議長会が各町村議会の参考として示している、標準町村議会会議規則が改正された。これを受け芸西村議会会議規則についても改正を行うもの。

改正内容としては、議会における欠席の届け出の取り扱いに関して欠席事由を整備するものとともに、出産についての欠席期間を規定するもの、請願者の押印義務を見直すもの。

【全員賛成で可決】

議会の動き

1月

- 13日(木) 総務大臣・副大臣との意見交換【議長】
- 27日(木) 例月出納検査【監査委員】

2月

- 2日(水) 令和3年度定期監査事前審査【監査委員】
- 7日(月) 令和3年度定期監査【監査委員】
- 8日(火) 令和3年度定期監査【監査委員】
- 21日(月) 議会会議システム議員タブレット講習【議員】

※徳島県知事・議長陳情【中止】
高知県町村長・議長大会【中止】
第73回高知県町村議長会定例会【中止】

3月

- 4日(金) 令和4年第1回芸西村議会「定例会」開会
- 9日(水) 令和4年第1回芸西村議会「定例会」一般質問
- 10日(木) 令和4年第1回芸西村議会「定例会」審議採決・閉会
議会だより113号第1回広報編集委員会
- 15日(火) 新北芝団地内覧【議員】
- 17日(木) 議会会議システム議員タブレット講習【議員】
- 18日(金) 例月出納検査【監査委員】
- 25日(金) ごめん・なはり線活性化協議会総会【議長】
- 28日(月) 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合第1回定例議会【議長】
- 29日(火) 議会だより113号第2回広報編集委員会

一般会計
(第5号)

補正額4億4,330万円の減額

令和3年度

補正
予算

総額64億5,654万円

主なもの

区 分	金 額
住基システム改修事業費	269万円
ふるさと納税返礼品費	△1億2,000万円
コロナワクチン予防接種費	227万円
安芸広域市町村圏事務組合費	△448万円
し尿処理タンク清掃費	△440万円
芸西米ブランド確立支援事業費	△500万円
公営住宅建設工事費	△1億396万円

【全員賛成で可決】

ふるさと納税返礼品費 △1億2,000万円
公営住宅建設工事費 △1億396万円

介護保険会計
(第3号)

161万円を追加し、総額を5億9,501万円とするもの。

簡易水道会計
(第3号)

80万円を減額し、総額を1億6,533万円とするもの。

【全員賛成で可決】

住宅資金貸付
会計(第2号)

1,023万円を追加し、総額を1,433万円とするもの。

下水道会計
(第2号)

90万円を減額し、総額を2億837万円とするもの。

一般会計繰出金1,023万円。

【全員賛成で可決】

【全員賛成で可決】

主なものは、地方公営企業法適用支援業務10万円、消費税110万円の減など。

54億8,360万円計上
(前年比20.2% 9億2,220万円増)

令和4年度
**当初
 予算**

主なもの

区 分	金 額
ふるさと納税返礼品費	6億6,000万円
ふるさと納税利用料	2億1,853万円
ふるさと納税郵便料	2億5,061万円
レンタルハウス建設補助金	6,656万円
芸西米ブランド確立支援事業補助金	3,120万円
和食排水機場改修工事費	3,000万円
道路改良費	3,700万円
公共施設等適正管理推進事業工事費	3,400万円
小学校体育館屋根改修工事費	1,503万円
学校建設基本設計委託費	2,420万円
安芸消防救急委託費	5,200万円

ふるさと納税返礼品費 **6億6,000万円**
 学校建設基本設計委託費 **2,420万円**

和食西北芝分譲地の現時点での申し込み状況と、締め切り以降の手續きなどの流れを問う。

問 西笛議員

質 疑

3月9日時点で1件あり。締め切り後は書類審査し問題がなければ承認となる。

答 吉永産業振興課長

希望する区画が重複していなければ承認後購入予定者を決定し、4月1日以降に契約となる。



統合が検討される教育施設

問 西笛議員

売れ残っている区画があれば、どう売っていくのか。申込者がない場合には村民への販売を考えているか。

答 吉永産業振興課長

残りの区画については、再度区内で協議し販売時期を決定する。要件については移住者向け、子育て世代向けという限定販売をしている。

今後、再販売する際には要件を引き下げていくか、この売り方を続けていくか区内で協議をする。

村内向けに販売する考えは今のところはない。

問 仙頭議員

政府から示されている

ケア労働者の処遇改善をどう行うのかを聞く。

答 都築総務課長

当村では対象が保育士だけだ。補助金の申請のこともあり、先のはしにはできないが他

市町村との均衡や正職員との兼ね合いもある。現状では引き上げしないという選択肢も視野に入れ検討している。

問 仙頭議員

2、3月分の賃金改

定が間に合わない場合は、後日政府が一時金で支給も認めている。

賃金の値上げをするべきだ。

答 溝渕村長

最終的な判断には至っていないが、保育をめぐる環境も日々変化している。近隣市町村と情報交換を続けながら引き続き検討したい。

国保会計

歳入歳出8億2484万円を計上。前年比1861万円の減。主なものは、保険給付費5億5261万円、事業費納付金2億3876万円など。

【全員賛成で可決】

介護保険会計

歳入歳出5億6407万円を計上。前年比2274万円の増。主なものは、保険給付費5億2129万円など

【全員賛成で可決】

後期高齢者医療会計

歳入歳出7367万円を計上。前年比909万円の増。主なものは、高齢者医療広域連合納付金7273万円など。

【全員賛成で可決】

住宅資金貸付会計

歳入歳出329万円を計上。前年比50万円の減。主なものは、一般会計繰入金300万円など。

【全員賛成で可決】

簡易水道会計

歳入歳出2億1310万円を計上。前年比6730万円の増。主なものは、布設替工事費1140万円、和食ダム建設負担金8470万円など。

【全員賛成で可決】

下水道会計

歳入歳出2億3040万円を計上。前年比2170万円の増。主なものは、浄化センター維持管理費1850万円、地方公営企業法適用支援業務費1258万円、定期償還金1億3389万円など。

【全員賛成で可決】



改修が予定される安芸メルトセンター

第1回
臨時会
(1月21日)

令和3年度
補正予算

一般会計
(専決第2号)

2540万円を追加し、総額を68億2914万円とするもの。
子育て世帯臨時特別給付金2540万円。

一般会計
(第4号)

7070万円を追加し、総額を68億9984万円とするもの。
主なものは、給付金システム導入費275万円、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金6600万円など。

【全員賛成で可決】

一般質問

ここはどうする

3月定例会では5氏が登壇し、村政全般について質問しました。

- 岡村 俊彰 7
村道に防草シートの施工を
- 宮崎 義明 8
盛土工法による避難場所を
- 仙頭 一貴 9
・村営住宅の管理は
・懲戒委員会について
- 安芸友 幸 9・10
・生活困窮者への支援は
・当村教育の展望は
- 西笛千代子 11
村道の拡幅工事と安全対策を

村道に防草シートの施工を

通学路などを優先して対応

村長



岡村 俊彰議員

ごみの投棄も多くて通行に支障が生じている。村道に順次防草シートを施工してはどうか、村長の見解を問う。

答 松本土木環境課長

村道の雑草対策については、村道維持管理の予算の中で、年間に2回業者が草刈りを行っている。

回数を増やす要望もあるが、現状では限りある一定の予算での対応となっている。

今年度試験的に施工した防草シートは、一定の効果が確認されている。

今後、どれくらいの

期間効果を維持できるかの検証が必要だ。

答 溝渕村長

当村では周辺に農地が多いことや、気象条件などから雑草も繁茂しやすい環境だ。

道路に雑草が伸びたままだと、景観の悪化や事故の原因にもなり、害虫の発生やごみの投棄などの悪影響を及ぼす。

道路維持の予算には限りもあり、年間の維持経費の中で、効果的な対策を行うことが必要だ。

雑草対策については、通学路を中心に多くの

問 岡村(俊)議員

現在、村道桜ヶ池線の小学校北側土羽部分に、防草シートが施工されていて、沿線農家に間くと土が落ちず、雑草も生えないと好評だ。

主要な村道では、毎年地元業者が草刈りを行っているが、時期によっては雑草が伸び、



施工された防草シート

要望が寄せられている。これまででは草刈りのみで対応してきたが、一定期間の効果が見込める防草シートの設置は、来年度も引き続き検討していく。

現状の草刈りと比較すると費用が高額となるので、費用対効果を検証し、通学路などの危険な場所から優先して対応する。

盛土工法による避難場所を

今後の研究対象とする 村長



宮崎 義明議員

動くのは2038年頃と説く地震学者がいる。状況の変化が考えられるが、地域の実情に沿った見直しを図るべきではないか。叶木地区は、国道南側全てが浸水指定区域だ。

浸水ゾーン内に盛土工法による避難場所を造成することはできないか。

答 都築総務課長

イエローゾーンは、津波から逃げる体制を強化し、津波に対して安全な地域づくりを進める目的で指定される区域だ。



盛土工法による高台 (2011年6月撮影)

答 溝渕村長

警戒区域の指定を機

地域が存続するため必要なものだ。必要に応じ見直しを図る。また、個別避難計画があるので同意があれば策定する。

に、改めて早期避難・危機意識の低下を防ぎたい。避難タワーは、いずれ維持管理が必要となるので、盛土による避難施設はあり得ると思う。しかし、地震・津波に対する専門機関の検証が必要となり多くの課題がある。今後の研究対象として、地域の実情については協議したい。

問 宮崎議員

県は、津波浸水が想定される全エリアを、法に基づき「津波災害警戒区域（イエローゾーン）」に指定した。浸水区域に住むことは敬遠され、将来的には限界集落となる恐れがあるが、どのような対策を講じるのか。次に、南海トラフが

村営住宅の管理は

対処法を検討 村長



仙頭 一貴議員

や連帯保証人以外からの通報であったので、鍵を開けて確認することとはしていない。

単に留守で不在であったことも考えられたため、少し様子をみることにした。

通報を受けた後、様子伺いや、関係機関に相談などをしていないが、対応に誤りがあったとは考えていない。

今後の改善点や見直しについては、住宅への立ち入り方法を大きく変更することは考えていない。

条例での定めどおり、管理上必要があると認められれば立ち入り検査を行うことも可能だ。

基本的に、立ち入りについては入居者の承諾が必要だ。

修繕などで立ち入る場合も、原則入居者などの同伴で立ち入るなどの対応をしている。そのため第三者からの要望があったとしても対応しかねる。

しかし、管理上そのまましておくことで、施設に大きな損害や不利益が生じることがあると見られる場合は、

すぐに対応する必要がある。心配の声があった際には、状況に応じて柔軟に対応したいと考えている。

今後は、警察などが入居者の把握ができる

ように、情報提供することの同意書を提出してもらおう。また、緊急連絡先をあらかじめ決めてもらうなど、対応を検討したい。

生活困窮者への支援は

抜本的な支援策を共に考えたい 村長



安芸友 幸議員

5歳から11歳接種も始まるが村としてどう考えるか。

国の臨時特別給付金が、18歳以下の子育て世帯と住民税非課税世帯へ支給された。

これらの給付金は、年齢・所得の制限条件に合わなければ給付は受けられない。

しかし、コロナ禍で仕事や収入が減少した人、ワーキングプア層の人など生活困窮者の状況はさまざまである

が、村独自の支援策はないか。

答 山本健康福祉課長

当村住民のワクチン接種率は、1回目が88・1%、2回目87・6%。

5歳から11歳の接種に関しては、子ども200人の保護者に接種意向調査を行い、4月以降個別接種を行う予定。

接種を受けないことが差別につながるよう周知広報を行う。

答 都築総務課長

生活困窮者支援については、新型コロナウ

問 仙頭議員

問 昨年の12月に村営住宅で独居の人が亡くなっている。数日たつてから確認ができたようだが、その経緯を聞く。また、改善点や新しい取り組みが必要だと思いが見直したことを聞く。

答 吉永産業振興課長

対応としては、親族



中学生が小学生への出前授業

イルス感染症の影響で家計が急変し、非課税世帯相当の水準に下がった世帯へ支給する。

申請手続きも簡単に

迅速かつ円滑に給付を行う方法で、3月1日より受け付けを開始している。

また、生活保護の申

請も担当課へ相談してほしい。

答 溝渕村長

3回目接種は、3月末までに2回目接種者の75%を超える体制の確保ができています。

生活困窮度はそれぞれ

れ違いがあるので一時的な給付でなく、抜本的な支援策を共に考えたいので、ぜひ担当課

まで連絡をしてほしい。

まで連絡をしてほしい。

当村教育の展望は

特色ある連携教育を進める

教育長

問 安芸友議員

芸西中学校が高知県

教育委員会より「教育

実践表彰」を受け

た。これは、「チーム

芸西」として教員と生

徒が授業改善に取り組

んだ成果だと理解して

いるが、特に子どもた

ちはどう変わったか。

今後、保・幼・小・

中がチームとして村の

特性を生かした連携教

育の充実を図ることが

重要だと思うが、教育

長の考えはどうか。

各教育施設の再編、

建て替えと認定こども

園への移行の見通し、その後の当村教育の展望について聞く。

答 池田教育長

芸西中学校では、組

織的に授業改善をする

ため「教科間連携」の

取り組みを行っている。

生徒が主体的に学ぶ

授業づくりで確かな学

力をつけることを目指

し、その結果、最後ま

でやり抜こうとする生

徒たちが育っている。

当村教育の展望では、

村の特性を生かした連

携教育を大切にしたい。

全県下で令和5年度にスタートするコミュニティスクール設立に向け準備を進めている。当村では、保・幼・小・中を一つのチームとして設立する予定で、本年度から「特色ある小中連携教育」の研究に取り組み。そして、地域と家庭と共に「チーム芸西」として子どもを育てたいと考えている。

0歳児から5歳児まで一貫した保育・教育が受けられるよう幼児連携型の認定こども園への移行を考えている。

答 溝渕村長

小・中学校を建てた50年前と比べ、児童生徒数は4分の1に減少する。

教育施設の整備はなるべく早くめどをつけたい。教育内容は教育委員会を中心に学校とも協議、研究したい。

決 議

◎ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議
【全員賛成で可決】

村道の拡幅工事と安全対策を

総合的に検討していく 村長



西笛千代子議員

所もあり、早急に塗装ともっとインパクトのある表示ができないか。

答 松本土木環境課長

全ての区間に蓋かけをすることは多くの問題点が考えられる。

水路の擁壁部分の幅が狭いため、車の重さに耐える強度の工事が、現状の用地の中では難しい。

水路のすぐそばまで建物が迫っているところが多いため、用地を広げることができない。村道として整備するには多くの課題が残る

が、対応方法がないか引き続き検討していく。

問 西笛議員
村道春田屋敷線は朝の通勤時間帯に通行量が多いため。道幅が狭い箇所があり、住民も不便を感じている。通水路にもなっているが用水路に蓋をして道の拡幅ができないか。

最近、旧県道の交差点で事故が多い。道路標示が消えかかっている。

答 池田企画振興課長

消えかかっている路面標示の塗り替えは交通規制の管理者である安芸署に依頼しているが、時間がかかっている。

村の対策としては交差点付近に注意喚起の看板や路面の凸部の設置、カラー塗装などが考えられる。予算が伴うので時期ははっきりと言えないが、安芸署と協議を行い効果的な対策の実施に努める。

答 溝渕村長

村道の拡幅工事は場合によっては大規模なものになることが予想される。部分的に退避所的なスペースの設置や、歩道として整備ができないか総合的に検討していく。道路標示は再度安芸署に申し入れを行う。

議会の傍聴に
おいでください。

新型コロナウイルス感染症対策をしておりますが、傍聴の際はマスク着用など感染防止対策にご協力をお願いします。

また、議場の音声を庁内放送しております。庁舎3階へお越しにならない方も、庁舎1階・村民会館1階でもお聴きいただけます。

次の定例会は
6月の予定です。

編集委員

委員長 岡村 俊彰
副委員長 松坂 充容
委員 安芸友 幸
伊藤 宏
岡村 興樹
小松 康人
仙頭 一貴
西笛千代子
宮崎 義明
池田 廣

詳しく知りたい方は、
村のホームページでも会議録が閲覧できます。

議会事務局

(TEL) 33-2137



芸西市場南側の村道春田屋敷線

入所・入園・入学式 おめでとう



トピックス

保育所
4月5日(火)



小学校
4月7日(木)



中学校
4月7日(木)



幼稚園

4月7日の入園式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。